

# 連峰

Renpoh

No.369

発行日●令和8年6月

発行人●輝山会記念病院

編集IMH広報委員会

長野県飯田市毛賀1707番地

TEL0265-26-8111(代)



輝山会記念病院

Instagram

開設



## 目次

- P2 IMH「飯田ゲイカルズ」
- P3 新入職員の紹介
- P4 新任医師の紹介
- P5 井戸水提供に関する協定締結
- P6～P7 黒松モニュメント完成
- P8 令和9年度募集要項  
院内展示の紹介  
Instagram開設のお知らせ



## 輝山会記念病院

関連施設

### 名古屋東栄クリニック

愛知県名古屋市中区栄2-11-25 TEL:052-201-1111

### 総合健診センター

TEL:0265-26-6711 (予約直通)

介護老人保健施設  
万年青苑 (おもとえん)

TEL:0265-26-6866

特別養護老人ホーム  
きりしま邸苑

TEL:0265-26-8700

### 上久堅診療所

長野県飯田市上久堅7513番地5  
TEL:0265-29-7015

### 下久堅診療所

長野県飯田市下久堅知久平110番地  
TEL:0265-29-6011

### 下條診療所

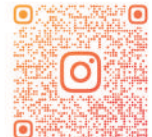
長野県下伊那郡下條村陽阜1番地  
TEL:0260-27-1191

輝山会のホームページから、過去の連峰もご覧いただけます。  
その他、病院の情報も更新していますのでぜひご覧ください。  
広報誌の郵送をご希望の方は、お気軽にお問合せください。

ホームページ



Instagram



# IMH 『飯田メディカルヒルズ』

IMH『飯田メディカルヒルズ』は、総合健診センターを中心とした『保健』、輝山会記念病院を中心とした『医療』、万年青苑・悠水会きりしま邸苑を中心とした『福祉』の、『保健』・『医療』・『福祉』が三位一体となったグループです。

健康管理から診断・治療・リハビリ、訪問診療、さらには在宅看護・介護まで、一貫したケアのサービスモデルとして、地域になくてはならない存在を目指しています。



## 教育体制



職員がより質の高いサービスが提供できるよう院内外研修制度によるレベルの向上や、より上の資格を目指すこと（キャリアアップの仕組み）ができる職場環境を整えています。例えば未経験の介護職の方の場合でも、専任の指導者がついて一から指導を行いますので、働きながら経験を積むことができます。院内外研修制度も充実しており、働きながら介護福祉士を取得することも可能です。看護師・准看護師といった資格も働きながら取得できるよう、奨学金制度を設けています。

IMHは視野を広く持ち、常に新しいことに向かっていく、イノベーションの原動力となってくれる方々をお待ちしています！

## 認可保育園「八重のさくら保育園」



仕事と子育てが両立できるよう、当グループでは事業所内保育事業（認可保育）を実施しております。短時間勤務制度を利用しない場合でも、365日、終日（7:30～18:30）利用することができ、より近くでお子さんを預けられるため、多くの職員が利用しています。

当グループは平成5年9月に、認可外保育所「さくら保育園」を開設し、働く女性が安心して仕事と子育ての両立ができるよう取り組んできました。そして、平成31年4月1日より、事業所内保育事業として、飯田市の認可保育園「八重のさくら保育園」を開設いたしました。職員が男性・女性、正規・パート関係なく預けられるため、小さなお子さんがいても安心して仕事と子育てが両立できる職場環境が整っています。

地域交流の一環として特養きりしま邸苑の入居者様と交流したり、野菜や花を育てたりもしています。

子どもも保育士も元気いっぱいの明るい保育園です。



# 令和 8 年度新入職員の紹介

本年度は、社会人として既に業務経験がある職員3名、新たに社会人になった職員14名、計17名の新入職員を迎えました。

より良い看護・介護の提供を目指す新たな仲間の中から、2名を紹介させていただきます。

## 健診センター 保健師

もりした あみ  
森下 愛未

健診センターは、予防医療に関わることができるとともに、健診結果をもとに受診者様一人ひとりの生活背景や意欲の程度に基づいた保健指導を行うことができ、行動変容を促すきっかけをつくることのできるという点に魅力を感じました。受診者様一人ひとりのペースに合わせて、無理のない健康づくりをサポートできる保健師になれるように頑張りたいと思います。

好きなことは旅館でのんびり過ごしたり、おしゃれなカフェに行って友達と写真を撮ったりすることです。好きなことをしてリフレッシュの時間も大切にしながら、これから保健師として日々の学びを深め、地域の健康増進に貢献できるよう頑張ります。



## 検査センター 臨床検査技師

はぎわら りえ  
萩原 利映

私が臨床検査技師という職業を目指すようになった動機は、身近な人の体調不良による入院をきっかけに医療に興味を持ち始めた経験からです。その中でも診断や治療に大きく影響する検査によって医療を支えられる臨床検査技師に魅力を感じ、目指すようになりました。



学生時代はソフトボール部に所属しており、そこで培ったチームワークや継続力・忍耐力を活かし、今後の業務にも努めていきたいと考えております。患者さんに安心して検査を受けていただけるよう、丁寧で思いやりのある対応を心がけ、患者さんに寄り添える臨床検査技師を目指します。



# 新任医師の紹介

リハビリ科 医師 すずき あつし 鈴木 厚

令和8年4月1日より当院勤務となりました、鈴木厚先生をご紹介します。先生に気になることを質問してみましたので、ぜひご覧ください！

## Q1. 趣味や好きなものはなんですか？



音楽が好きなので新しいものから古いものまで色々と聴きあさっています。最近はあまりできていませんがライブに行ったり、レコードを買ったりしています。富山にいた頃はゴスペルの社会人サークルに入っておりました。様々なイベントに出演したり、プロのアーティストと共演させていただいたり、貴重な経験をいただきました。

## Q2. 好きな作家やアーティストは誰ですか？

音楽に関しては本当に色々聞くので絞りきれませんが、昔からずっと聴いているのは Mr.Children とオアシスです。(再結成後の来日公演はチケット取れませんでした・・・)

好きな作家は強いて挙げるならコナン・ドイルでしょうか。子供の頃にロンドンにあるシャーロック・ホームズ博物館に連れて行ってもらったことがあります。

## Q3. 休みの日は何をして過ごしていますか？

外に出るときは思いつくままに目的地を決めて音楽をかけながらドライブに行きます。昨年は三重県で勤務しており、県内に限らず関西方面まで色々巡ろうとしたのですが1年ではとても時間が足りませんでした。家で過ごすときは音楽を聴いたり、サブスクの海外ドラマや映画をまとめて見たりしています。



## Q4. 飯田市はどうですか？



出身は東京、大学は富山、臨床研修は宮城、昨年は三重と色々なところを転々としてきましたが、ここまで山に囲まれる景色はなかったので新鮮です。新宿までバス一本で終点まで寝て行けるので、実家に帰るのは楽ですね。これから色々なところに出かけて行って、飯田での生活も楽しんでいけたらと思います。

## Q5. 最後に一言お願いします！

リハビリテーション科は疾患よりも患者様の生活全般を診ていく側面が強い診療科で、それぞれの生活背景を取り込んだ上で診療計画を立てていく必要があります。地域によってその特性も変わってくるため、様々な環境での経験が成長につながると考えております。輝山会記念病院でもしっかりと経験を積みリハビリテーション科医としてさらに成長していければと思います。

医師としてもまだまだ駆け出しですが、お役に立てるよう精一杯努力してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

## 「災害時における井戸水の提供に関する協定」締結

この度、医療法人輝山会は「災害時における井戸水の提供に関する協定」を旭松食品株式会社様(以下「旭松食品(株)様」とさせていただきます)と締結しました。同様に飯田市と旭松食品(株)様も協定を結びました。令和8年2月5日(木)に飯田市役所にて合同締結式が行われ、当院の理事長 土屋と事務長 西沢が出席しました。



佐藤市長よりご挨拶

これは、旭松食品(株)様が高野豆腐を作る際に毎日使用している井戸水を災害時には、住民や医療へ無償で提供されるというものです。所有されている2ヵ所の井戸水を災害時の応急給水に充てるもので、1時間あたりのくみ上げ量はそれぞれ24トンと30トンになるそうです。

当院の透析センターでは、腎機能が低下した人が血液を浄化する【透析治療】が必要な患者様が60人から70人程通われており、透析治療には1日で約10トンの水が必要となります。こういった医療のために必要な水が、災害時には近隣である旭松食品(株)様から提供されるということは、病院にとっても患者様にとっても非常に安心です。



協定書への署名・調印



理事長土屋、旭松食品(株)木下社長、飯田市佐藤市長

理事長は「災害時の医療継続のための水の確保は病院にとっては最大の課題であるが、不安が軽減され大変嬉しいです。患者様への水が確保できることは、地域の安心感につながります。」と話しました。

最後に、こうした機会を作っていただきました旭松食品(株)木下社長様、飯田市 佐藤市長様に厚く御礼申し上げます。

# 黒松モニュメントが完成しました

この度、医療法人輝山会創立 50 周年・飯田メディカルヒルズ互助会創立 20 周年記念事業として、A 館中庭に「黒松モニュメント」の設置を行いました。

これは、平成 24 年 8 月に旧飯田市役所から当院の黒松広場に移植された黒松を利用し、「黒松モニュメント」として設置したものです。

高さ約 15m、直径 80cm、胴回り 2.4m あり、樹齢 200 年とも言われている歴史ある飯田市のシンボリックな松です。

## — 黒松の歴史 —

この松は当時、飯田市役所新庁舎建設事業に伴い伐採されることになっていました。輝山会記念病院は、病院玄関前の改修と患者さん用の遊歩道・庭園構築工事を行っており、その中で病院のシンボルツリーの選定を進めていたところでした。そんな時、黒松撤去の報道を知った当時の理事長の判断により、この黒松を引き取ることになりました。

「この黒松について市民の皆さんが保存の要望をしていることや、黒松への思いをつないでいきたいという市側の意向も承知している。当該樹木をお引き受けすることで市が進めている庁舎建設事業がすみやかに進み、併せて関係各位の黒松への思いを引き継ぐことができれば。」と当時の理事長（輝山会開設者 土屋隆）は語りました。





## — 輝山会のシンボルツリーへ —

平成24年8月、移植当日は午前2時45分に飯田市役所を出発し、暗闇の中、道路上の電線や木々などをよけながら、約8kmの道のりを1時間半ほどかけて病院まで運搬しました。

その後、次第に夜が明け、朝焼けの中、慎重に吊り上げ、植え込み、作業が完了したのは午前11時頃でした。



九死に一生を得たこの黒松が、「いつまでも青々と若々しく元気な姿を見せてくれることによって、入院・入所の患者さんの明日への希望につながるように」そんな願いが込められ、輝山会のシンボルツリーとなりました。

## — モニュメント「<sup>かがやき</sup>輝木」完成 —

そしてこの度、大切にしてきた黒松をさらに長く大切に守っていくため、モニュメントとして院内に設置しました。

「輝木（かがやき）」と名付けられ、これからも輝山会のシンボルとして、病院を利用される皆様を明るく照らし、見守り続ける存在であってほしいと思います。

外来受診の際や、面会などの際に、ぜひお立ち寄りいただき鑑賞していただけたらと思います。

また、これまで黒松を保存して下さり、設置にもご尽力をいただきました小澤木材株式会社 小澤会長様はじめ関係者の皆様に厚く御礼申し上げます。



# 令和9年度採用 新卒第2次募集のご案内

## ◆ 募集職種

薬剤師、保健師、看護師、准看護師  
理学療法士、作業療法士、言語聴覚士  
臨床工学技士、臨床検査技師  
社会福祉士、介護福祉士、管理栄養士  
栄養士、調理師、調理補助  
基本情報技術者、看護・介護補助者  
保育士、医療事務、一般事務

## ◆ 応募方法

- ①履歴書（本人自筆）
- ②卒業見込証明書
- ③成績証明書

※上記書類を応募期限までに提出して下さい

## ◆ 応募期限

令和8年8月31日（月）必着

## ◆ 選考予定日

令和8年9月中旬～末

## ◆ 採用予定日

令和9年4月1日（木）

詳しくは当院ホームページをご覧ください。

### ◆ 申し込み・問い合わせ先 ◆

広域医療法人輝山会 総務課  
TEL (0265)26-8111 FAX (0265)26-9690  
E-mail : info@kizankai.or.jp

## 院内展示の紹介

患者様より、絵を寄贈していただきました。  
入院会計横の廊下に展示させていただきましたので、ご来院の際はぜひご覧ください。



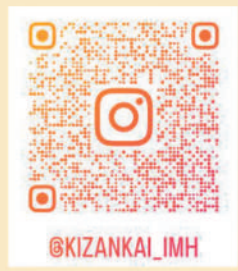
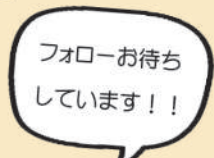
## Instagram



### はじめました！

病院の情報や院内の様子など  
動画や画像で発信中

下のQRコードの読み取り、または  
Instagramで【輝山会】と検索してください！



@KIZANKAI\_IMH